

グローバル・レポート 2010-2012

地域生活とインクルージョンの権利の促進

地域生活とインクルージョンの権利は、国連障害者の権利条約によって保障される重要な権利です。国際育成会連盟では、2012年10月に、ワシントンDCで開催する総会において発表予定のグローバル・レポート作成に、会員団体と個人の協力をお願いしています。

グローバル・レポートでは、障害者の権利条約第19条についての知的障害者とその家族の視点や、世界の現状、19条の実行にいたる道程などについて報告します。レポート作成をとおして、知的障害のある人とその家族が、19条を実現するのを手伝うツールを提供します。

背景

19条によると、知的障害のある人は必要な支援や、教育、健康保健、交通手段などの地域サービスへの平等なアクセスを得て、地域で生活する権利が保障されるとしています。

このことは政府や地域、事業者には大きな意味を持つものです。入所施設そのものか、入所施設のような生活環境の孤立、分離、閉じ込め、依存と言った状態にある知的障害のある人の現実に対して、団体として対応する必要があります。

国際育成会連盟のグローバル・キャンペーンでは：多くの知的障害のある人の現状についての認識を向上する；19条を完全に遂行することを支える政策や実践への関与を形作り、良い実践を見分けていくこととしています。

グローバル・レポートへの貢献

世界のあらゆる地域の本人、家族、その他の利害関係者の貢献が必要です。一人ひとりの経験、19条へのビジョン、脱施設に関連する経験、地域支援やサービスの構築、現在の研究、政策擁護戦略などについて、共有をめざします。

<http://www.ii-livinginthecommunity.org/index.html>

1. 知的障害のある人とその家族にとって、地域で生活しインクルージョンされると言うことはどういう意味を持ちますか。そしてこのことにたいしてどのような夢をもっていますか。
2. 現在なにが存在するか、現在と夢との比較は？
3. 夢を達成するためにはどういったことが起こる必要がありますか。

ツールとリソース

このレポート作成に参加するための3つのツール

1. カントリー・プロフィール・サーベイ

(<http://www.surveymonkey.com/s/3Q3VZ8C>)

各国の知的障害のある人の生活の現状と条約の実施状況

2. 個人の経験談のガイドライン

経験談、写真、ビデオを集めています。生活上の困難と成功体験について、より良い理解ができるように

3. フォーカス・グループのためのガイドラインと資料

団体やグループで、フォーカス・グループを作って、生活について議論をしてください。現状、より良くするためになどについて、話し合ってください。

詳しい内容については、全日本手をつなぐ育成会までお問い合わせください。